

おはようございます。最後の一年の1か月が終わろうとしています。なのに、5月いっぱい再び登校することが許されませんでした。やるせない。

本心を言います。これを機会に、日本の教育が世界標準に近付ける「9月始まり」という意見の高まりが出てこないものかと。そうすれば、私達は割り切って、このコロナ禍を落ち着いて見つめることができるし、「さあこの一年」と、暑い夏の終わりに再スタートが切れるのに。

「ふざけるな」と思われるかもしれませんが、今のままでは、ここまでの2か月臨時休業の授業に対するリハビリを伴いながら、早ければ11月、予定通りでも1月に受験が待ちます。9月には、共通テストの出願が待ちます。

腹をくくらなければなりません、大声で叫びたい。

4月が終わります。

<p>破天荒</p> <p>その32-10</p> <p>～余談編～</p>	<p>本日の 脱三密 対抗は 三悩 を発信します。</p> <p>① 変えた自分の感性が自分を前向きにしているかを悩む</p> <p>② 変えた取り組み方が効果的かを悩む</p> <p>③ 変えようとした意思を押し通せるかを悩む</p> <p>悩むことがあるからこそ、進んできた道を見直し、より良く進むことを求めるようになる 突っ走るだけでなく、悩み、風景を上げ、より強い一歩を踏み出せるようにしましょう</p>
<p>事務連絡</p>	<p>4/30に、GW中課題を中心にした郵送第2弾を発送します。他に、重要な連絡を送付する可能性があります。届いた中身をしっかりと確認する心構えを持っておいてください。</p>
<p>数学</p>	<p>5月いっぱいの休校が決まりました。したがって、現在配信している小テストについて、評価対象の一つに考えていきます。</p> <p>まずは、数学Ⅲの微分計算小テストについて、今後は前日に実施日、実施内容、実施時間の予告をします。そのうえで、小テストを実施、現在の流れで報告までを必修とします。したがって、指示に従わない場合は、通常授業の課題未提出者として、0点扱いとしていきたいと思えます。HPを通じて全体連絡とします。皆さんのネットワークでも情報共有をして下さい。予告後の実施については、きちんと行動してください。大学では、レポート、申請書類等、提出時間を1秒でも過ぎれば、受付をしてくれません。その練習ができると思って、取り組み始めましょう。皆さんの力の蓄積を期待しての学習活動の一環です。</p> <p>他の科目についても、随時連絡をしていきます。</p>